

ローソン、カスミ、経済産業省のキーマンによるキャッシュレス、デジタルに対応した店舗づくりを講演

デジタル、キャッシュレス時代到来！ リアル店舗はどう向き合うべきか

4月24日(水)
東京・八重洲

- ・キャッシュレスがもたらす小売経営への貢献度
- ・デジタル活用によって変わる営業戦略・バリューチェーンの最適化を目指す

流通業界は人手不足が恒常化し、生産性の向上は避けて通れない重要事項です。コンビニ大手を中心に無人化や省人化店舗の実証実験が始まり、顔認証や顧客導線分析用カメラが活用され、多様な新型キャッシュレス決済が実用化されています。SMなどでもセルフレジ、セミセルフレジの導入が進み、レジ業務への人時は減っています。生産性や利便性の向上にはキャッシュレス化が不可欠との判断から、政府は2025年までにキャッシュレス比率を40%に引き上げるという目標を掲げて、中小小売業者にまで行き届く促進策を講じています。最近の決済手段はクレジットカード、電子マネー、スマホアプリと多様化し、ネット・通信・金融・ITと小売業の決済上の連携がますます

深まっています。
また、小売業の成長にはデジタルマーケティングの重要度が増し、誰がどの広告を見て買物をしたかがわかるようになるなど、集客・販促・決済が三位一体となって動いています。今後はデジタル改革を進めることで、効率的な企業運営が本格化していきます。
キャッシュレス決済、デジタル改革という2つの大きな課題の取り組みを開始されている先行企業から学びたいとの思いから、セミナー企画を立案いたしました。
今回4名の講演者様からご講演頂き、受講企業が取り組むべき課題の解決や新たな方向性を見出すヒントになればと考えています。奮っての受講申し込みをお待ちしております。

プログラム

13:00~13:40 ● ご挨拶と講演1
「スーパーマーケットの生産性向上のための最近の取組みと課題」
— 従業員や店舗業務の効率化・省人化を図る店舗運営のあり方 —
(一社)日本スーパーマーケット協会 専務理事 | 江口 法生

13:50~14:50 ● 講演2
「キャッシュレス社会とスマートストアの到来」
— サプライチェーンの連携を通じた社会課題の解決に向けて —
経済産業省 商務情報政策局 消費・流通政策課長 | 永井 岳彦 氏

15:00~16:00 ● 講演3
「リアル店舗の強みを活かす独自決済サービスの拡大」
— 一人がやる作業をどれだけ自動化できるかの実証実験も開始 —
(株)ローソン 金融・デジタル事業本部 デジタル戦略部長 | 田村 太郎 氏

16:10~17:20 ● 講演4
「U.S.M.Hのデジタルの現状と今後の目指す方向について」
— 3年間で様変わりしたデジタルの世界、ICT活用した新業態開発にも着手 —
(株)カスミ 専務取締役 上席執行役員 ロジスティック本部マネジャー
兼 U.S.M.H(株) ICT本部長 | 山本 慎一郎 氏

開催要項

主催 一般社団法人日本スーパーマーケット協会 (東京都中央区日本橋 2-2-6)
事務局 (株)ストアジャパン社、(株)SJ 流通戦略研究所 TEL: 03-6680-3084
期日 平成31年4月24日(水) 13:00~17:20 (受付開始 12:30)
会場 東京・TKP東京駅セントラルカンファレンスセンター10階 Aセミナールーム
東京都中央区八重洲 1-8-16 新槇町ビル

定員 100名 (先着順 / 事前登録制) ※定員になり次第締め切り
参加費 1人 15,000円 (税込)

定員次第締切 申込はお早めに!

TKP ヤンマー
みずほ銀行・大丸 八重洲中央口
外堀通り
上野 東京 品川

「(一社)日本スーパーマーケット協会主催、新規事業研究セミナー第20回」参加申込書

「(一社)日本スーパーマーケット協会主催、新規事業研究セミナー第20回」に _____ 名、参加します

貴社名 _____ (ご氏名)

お申込者 _____ (ご氏名)
〒 _____ E-mail _____

ご住所 _____ (役職名) _____ (役職名)
_____ (ご氏名) _____ (ご氏名)

ご参加者 _____

電話番号 _____ FAX番号 _____

FAX:03-5350-2672 ストアジャパン社行き

参加者が複数の場合は申込書をコピーして使用して下さい(「ご参加者」欄に並記していただいても宜しいです)。参加費は申込後発行します請求書に従い御支払い下さい。入金を確認次第、受講票、会場案内などを郵送します。